

航空特殊無線技士試験問題

(注) 解答は、答えとして正しいと判断したものを一つだけ選び、答案用紙の答欄に正しく記入（マーク）すること。

法規 12問 } 24問 1時間
無線工学 12問 }

法

規

〔1〕 次の記述は、電波法に規定する「無線局」の定義である。□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「無線局」とは、無線設備及び□の総体をいう。ただし、受信のみを目的とするものを含まない。

1. 無線局の管理を行う者
2. 無線設備の操作を行う者
3. 無線通信を行う者
4. 無線設備を所有する者

〔2〕 次の記述は、ATCトランスポンダが、その航空機の航行中における通常の状態において合致しなければならない条件について述べたものである。無線設備規則の規定に照らし、□内に入れるべき字句を下の番号から選べ。

「□からの質問信号を受信することによって、応答信号を自動的（特別位置識別パルスにあっては、手動により発射が開始されるものとする。）に送信することとなるものであること。」

1. SSR
2. ILS
3. タカン
4. VOR

〔3〕 無線従事者は、無線通信の業務に従事しているときは、免許証をどうしていなければならないか。次のうちから選べ。

1. 携帯する。
2. 無線局に備え付ける。
3. 通信室内に保管する。
4. 通信室内の見やすい箇所に掲げる。

〔4〕 総務大臣は、電波法の施行を確保するため特に必要がある場合において、無線局に電波の発射を命じて行う検査では、何を検査するのか。次のうちから選べ。

1. 送信装置の電源の変動率
2. 電波の変調度
3. 無線従事者の無線設備の操作の技能
4. 発射する電波の質又は空中線電力

〔5〕 免許人は、電波法に基づく命令の規定に違反して運用した無線局を認めたとき、電波法の規定により、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. その無線局の免許人にその旨を通知する。
2. 総務省令で定める手続により、総務大臣に報告する。
3. その無線局の電波の発射を停止させる。
4. 無線検査簿に、その旨を記載し、無線局の検査の際、検査職員の確認を受ける。

〔6〕 免許人は、免許状に記載された事項に変更を生じたときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 直ちに総務大臣に届け出る。
2. その旨を総務大臣に報告する。
3. 免許状を総務大臣に提出し、訂正を受ける。
4. 総務大臣に再免許を申請する。

航空特殊無線技士試験問題

法 規

〔7〕 次の記述は、航空移動業務の無線電話通信における呼出事項を掲げたものである。無線局運用規則の規定に照らし、 内に入れるべき最も適切な字句を下の番号から選べ。

- ① 相手局の呼出符号又は呼出名称 3回以下
② 自局の呼出符号又は呼出名称

1. 1回
2. 2回
3. 2回以下
4. 3回以下

〔8〕 次の記述は、遭難航空機局が遭難通信に使用する電波について述べたものである。無線局運用規則の規定に照らし、誤っているものを次のうちから選べ。

1. 遭難航空機局は、J 3 E 電波 2, 1 8 2 k H z 又は F 3 E 電波 1 5 6. 8 M H z を使用することができる。
2. 遭難航空機局は、責任航空局から指示されている電波がある場合にあっては、当該電波を使用する。
3. 遭難航空機局は、責任航空局から指示されている電波がない場合には、航空機局と航空局との間の通信に使用するためにあらかじめ定められている電波を使用する。
4. 遭難航空機局は、遭難通信を開始した後は、いかなる場合であっても、使用している電波を変更してはならない。

〔9〕 免許人（包括免許人を除く。）は、除外規定がある場合を除き、無線局の免許を受けた日から起算して何日以内に、また、その後毎年その免許の日に応当する日（応当する日がない場合は、その翌日）から起算して何日以内に電波法に定める電波利用料を国に納めなければならないか。次のうちから選べ。

1. 6 0 日
2. 3 0 日
3. 1 4 日
4. 1 0 日

〔10〕 無線電話による自局に対する呼出しを受信した場合において、呼出局の呼出符号又は呼出名称が不確実であるときは、どうしなければならないか。次のうちから選べ。

1. 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称を省略して、直ちに応答する。
2. 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「貴局名は何ですか」を使用して、直ちに応答する。
3. 応答事項のうち相手局の呼出符号又は呼出名称の代わりに「誰かこちらを呼びましたか」を使用して、直ちに応答する。
4. 呼出局の呼出符号又は呼出名称が確実に判明するまで応答しない。

〔11〕 次に掲げる事項のうち、遭難航空機局が遭難通報を送信する場合の送信事項に該当しないものはどれか。無線局運用規則の規定に照らし、次のうちから選べ。

1. 遭難した航空機の識別又は遭難航空機局の呼出符号若しくは呼出名称
2. 遭難した航空機の乗員の氏名
3. 遭難した航空機の位置、高度及び針路
4. 遭難の種類及び遭難した航空機の機長のとらうとする措置

〔12〕 無線局が無線電話の機器の試験中、しばしば確かめなければならないものはどれか。次のうちから選べ。

1. 他の無線局から停止の要求がないかどうか。
2. 「本日は晴天なり」の連続及び自局の呼出名称の送信が 1 0 秒間を超えていないかどうか。
3. 受信機が最良の感度に調整されているかどうか。
4. その電波の周波数の偏差が許容値を超えていないかどうか。